

苦小牧 斜面でタイヤショベルを運転、除雪中 横転したタイヤショベルの下敷き、男性死亡

◇重機、農機具の積み下ろし作業時◇

◇地面の水平を確認し、登坂板から外さないように注意しましょう◇

2018/01/27

26日午前10時半ころ、胆振管内厚真町豊丘の用水路工事現場で、会社役員の男性(59)が横転したタイヤショベルの下敷きになっているのを別の作業員が発見し、119番した。男性は胸を強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認された。苦小牧署によると、男性は工事現場の斜面でタイヤショベルを運転し、除雪中だったという。

積み荷の下敷き、作業員男性重体

リフト作業、積み荷が崩れ、下敷き

2018/1/27(土) 11:55

26日午後0時40分ごろ、千葉県の物流会社の倉庫内で、同社の50代ぐらいの男性がフォークリフトでエアコンを積み上げていたところ崩れ、下敷きになった。男性はドクターヘリで病院に運ばれ意識不明の重体。

トラック荷台から雪の塊が落下

後続バイク転倒

◇運転の前に車の上の雪を取り除く◇

2018/1/28(日) 6:33

27日午後3時すぎ、東京都で、トラックの荷台から雪の塊が落ち、避けようとしたバイクが転倒する事故があった。この事故で、バイクを運転していた30代の男性が軽いケガをした。トラックはそのまま走り去ったという。警視庁は、運転の前に車の上の雪を取り除くなど、注意を呼びかけている。

苦小牧 アイスバーン、スリップ 電柱に衝突 運転の64歳男性、頭の骨を折り意識不明の重体

2018/1/27(土) 18:00

27日午前11時過ぎ、苦小牧市樽前の市道で、乗用車が道路脇の電柱に衝突しているのが見つかりました。乗用車は路肩に落ちていて運転席側のドアには電柱が直撃していました。運転していた男性(64)はドクターヘリで運ばれ病院で手当てを受けていますが、頭の骨を折って意識不明の重体です。路面はアイスバーンでした。警察が事故の原因を調べていますが、乗用車がスリップした可能性があるともみています。